

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

11月24日(木) 活動 晴れ 74名+5名

恒例の新ソバ祭り。今回は会創立15周年記念の祭りになったが、天候にやきもきさせられる。しかし、天気も回復し、無事実施。ぶっかけソバやにしんソバに舌鼓を打ち、秋の恵みを腹いっぱい堪能する。今年で7年目のこの催し、ソバクラブメンバーだけでなく、会をあげての行事になり、ますます充実してきた。同時に収穫された野菜の

量も半端でなく、こちらのほうもエコGの努力の賜物。頭が下がる。有り難いことである。



Gの活動も祭りの準備や、野菜の収穫の他、池の整備や観察路補修準備に取り組んだ班もあった。また、15周年記念の植樹準備を行ったGもあった。来訪者5名。

12月1日(木) 活動 曇り 65名+1名

いよいよ12月を迎え、協働作業やグループミーティングと忙しい一日になった。特に、協働作業は部分皆伐地区の枯れ木や、第五地区の竹のチップ処理が中心になり、まだまだこの作業は続きそうだ。各Gはその後、野菜の収穫や春野菜・春花の準備に取り組み、こちらも手が抜けない。特に、ビオ班はレンコン池や池の水抜き作業の準備もあり、大変である。打ち合わせでは、12月の研修予定や忘年会の開催についての連絡が主なものになった。シニア実習生1名来訪。今年は何年になくシニアからの実習生が多い。

12月8日(木) 活動 晴れ 71名+25名

芋煮会。15周年記念と銘打ち、エコGが中心

となって盛大に行われる。多数の会員のほか、多くのビジターがサイトを訪れた。ますます当会の活動ぶりが外部に周知されてきたようだ。午前中は、この準備にエコG

はかかりきり。芋煮のほか、会員提供のお米を使ったおにぎり、また漬物などを堪能する。参加者全員にいい思い出となり、また来年がんばろう、といった決意に結びついたようだ。エコGは芋煮会準備に、里山Gはしいたけ原木づくり、そして景観Gは第五地区の竹林整備を行う。また、ビオ班は近大生らと池の水抜きや水生生物調査、花班は春花の施肥、そしてパト班はパトロールのほか階段補修の杭作り



に取り組む。いずれも暖かい天候に恵まれ、成果も出たようだ。

12月15日(木) 活動 晴れ 63名+5名

年末を迎え、忙しい一日になった。打ち合わせではインフルエンザ等への注意喚起や第五地区正式名称募集の依頼等が行われる。里山Gは迎春準備や枯れ木の

伐倒、エコGはサトイモ収穫や肥料作り、そして景観Gはチップ処理を中心とした竹林整備に取



り組む。また、ビオ班はドジョウ池の整備、花班は霜囲い作り、パト班はパトロールのほか階段補修用の杭の運搬に時間を費やす。来たるべき新しい年も順調に作業が進んで欲しいと思う。シニアから斉藤理事、奈良ボランティアセンターから職員2名、そして、昼休みに行われた注連縄説明会参加の2名の地域の方、併せて5名の来訪者があった。